

公益社団法人日本地震学会平成26年度第2回理事会議事録

1. 日 時 平成26年4月29日(火) 19:30~20:00
2. 場 所 橙屋 横浜店 団体個室
3. 理事数 15名
4. 出席者 理事10名, 監事1名, オブザーバー11名
 - ・理事: 加藤照之, 井出 哲, 岡元太郎, 香川敬生, 加藤尚之, 小泉尚嗣, 関口渉次, 西澤あずさ, 堀川晴央, 松原 誠
 - ・監事: 鈴木善和
 - ・オブザーバー: 今西和俊, 内田直希, 中島淳一, 日野亮太, 平松良浩, 古村孝志, 望月公廣, 山岡耕春, 山田卓司, 山野 誠, 武村雅之
 - ・事務局: 中西のぶ江, 岡野美紀子

5. 審議事項

議長加藤照之は、本日の理事会の理事出席者が10名であり定足数を満たしているため、理事会が成立することを宣言した。続いて、以下の議案について、逐次審議に入った。

第1号議案 若手育成企画(地震学夏の学校)の採択について

議長より、2014年度「地震学夏の学校」の企画提案書が提示され、企画の採択について審議が行われた。審議の結果、企画については採択した。ただし申請金額(60万円)の取り扱いについては、会員企画補助金としての予算が30万円であることから、その差額分に対する対応について継続審議とした。

第2号議案 協賛・後援依頼について

議長より、以下1件の資料が回覧され、審議の結果、協賛名義の使用を許可した。

- ・第55回高圧討論会

第3号議案 入会承認について

議長から、入会申請者の承認に関する件について諮られ、審議の結果、正会員に申し込みのあった9名(内学生5名)の入会を全会一致で承認した。

6. 報告事項

以下の報告があった。

1. 議長より、正会員1名(内学生0名)、賛助会員1社の退会届が提出されたとの報告があった。

2. 小泉理事より，今年度のこどもサマースクールについて，8月2～3日に島原にて開催すること，中川和之会員が理事に就任予定であることから，普及行事委員会の委員長を佐藤明子会員としたことが報告された。

3. 松原理事より，ジオパークWGの報告として，学会内でのジオパーク活動の会員への説明をした方がよい事，学会がジオパーク活動に対して何が出来るかを検討したいとの報告があった。

4. 岡元理事より，総会後の会長，副会長及び常務理事の選任に関わる理事会の開催についての説明が行われた。

5. 佐竹 IASPEI 委員長より IUGG が新たにフェローおよび若手研究者を対象とした表彰制度を設けることについて説明が行われた。特に若手研究者の推薦の締め切りが6月であることから，早急に日本地震学会からの推薦候補者を日本学術会議 IUGG 分科会へ申請する必要がある，総会の場で周知を行いたい旨が説明された。

7. その他（意見交換）

・特別シンポジウムについて

議長より，2014年度秋季大会時の特別シンポジウムについて，応募がなかったことが報告された。全体会議として，新潟地震50周年や中越地震10周年に関して企画してはどうかとの意見が出された。

・次期理事会への引き継ぎ事項について

議長より，今期理事会が行ってきた「行動計画2012」に基づく活動について引き続き次期理事会でも継続することが確認された。その他，他学会と連携した原子力規制委員会に推薦した原子力発電所敷地内破砕帯調査委員へのアンケート調査について，海外渡航旅費助成金についての若手育成企画への使途目的追加の件，モノグラフ「日本の原子力発電と地球科学」の刊行について次期理事会で引き続き検討していくことを確認した。